

# 安全報告書

(2022年度)

この報告書は航空法第111条の6の規定に基づき作成、公表するものです。  
報告内容は2022年4月1日から2023年3月31日を対象期間としています。



株式会社 **ジヤネット**

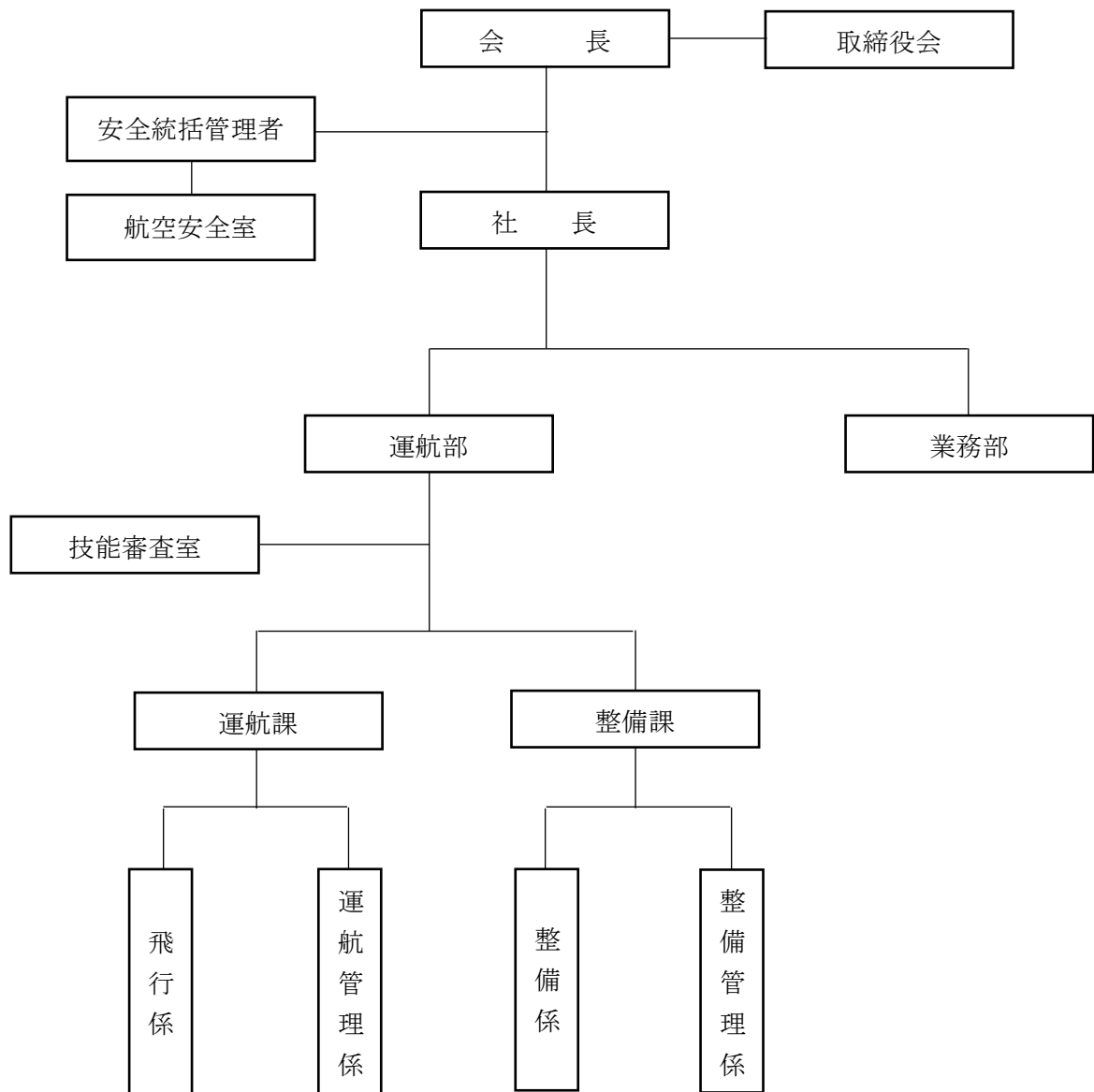
1 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制に関する事項

株式会社ジャネットは「安全最優先」を経営の基本方針とし、安全に関する社内啓蒙活動を活発に行います。お客様の「安心」と「信頼」こそ会社経営の基盤ととらえ、社員全員が関係法規等を遵守し、無事故及びトラブルゼロを目指します。

2 輸送の安全を確保するための事業の運営の基本的な方針に関する事項

(1) 安全確保に関する組織及び人員に関する情報

ア 全体及び安全確保に関する組織図



イ 各組織の機能・役割の概要

- (ア) 代表取締役 : 運航の安全における最終責任  
安全施策及び安全投資の決定
- (イ) 安全統括管理者 : 安全管理全般の統括管理  
安全に係る重要事項の代表取締役への報告・提言
- (ウ) 航空安全室長 : 安全に係る教育、啓蒙活動

ウ 各組織における人員数

職 種	人 数	備 考
操 縦 士	9	うち運航管理兼務者は7名
整備従事者	12	

エ 航空機乗組員、整備従事者の数

部 署	人 数
運航部運航課	9
運航部整備課	12
業務部	7

オ 運航管理担当者の数及び整備従事者のうち有資格整備士の数

職 種	人 数
運航管理担当者	10
有資格整備士	12

(2) 日常運航の支援体制

- ア 航空機乗組員、整備従事者及び運航管理担当者に係る定期訓練及び審査の内容
- イ 日常運航における問題点の把握とその共有、現場へのフィードバックの体制
  - ア、イについては国土交通省航空局が定めた「運航規程審査要領：空航第58号」、  
「整備規程審査要領：空機第73号」、及び「航空運送事業の許可、及び事業計画  
変更の許可審査要領（安全関係）：空機第68号及び71号」に基づき実施してい  
ます。
- ウ 安全に関する社内啓発活動の取り組み
  - (ア) 社内安全教育の実施
  - (イ) 各種安全セミナーへの参加
  - (ウ) 定期的な安全会議の実施
  - (エ) 朝のミーティング、飛行前ミーティングにおける危険予知とその防止

(3) 使用している航空機に関する情報

機 種	数	座席数	年間飛行時間	機 齢	導入開始時期
ベル式206B型	1	5	64時間12分	31年	平成16年 2月
ベル式407型	1	7	66時間15分	16年	令和 4年 3月
ユーロコプター式 135P2+型	1	6	190時間35分	12年	平成23年 3月
135T2 型	1	6	65時間03分	17年	平成30年12月

(4) 運航状況に関する情報

輸送実績は路線を定めて運航していないため、省略します。

3 法第111条の4の規定による報告に関する事項（規則第221条の6第3号）

安全上のトラブル情報が1件発生しました。概要は次のとおりです。

安全上のトラブル	機種	概要及び処置
他機使用中の滑走路からの離陸	ベル式 206B型	能登空港で遊覧飛行を実施中、当該機は離陸準備が整い RADIO に TAXI をリクエストし、能登レディオから RWY is CLR を受け滑走路に進入、離陸を開始しました。その際に RWY 25 末端付近に海上保安庁機を発見し、この時お互いの機体がヘッドオン状態となりました。 再発防止策としては遊覧飛行実施要領の改訂、全機長に対しての安全教育、及び特別訓練を実施しました。

4 輸送の安全を確保するために講じた措置及び講じようとする措置に関する事項（規則第221条の6第4号）

(1) 国から受けた事業改善命令、嚴重注意その他の文書による行政処分又は行政指導を受けた場合には、これに関して講じた措置又は講じようとする措置  
該当する事項はありません。

(2) 輸送の安全に関する目標の達成度、安全に関する取り組みの実施状況、安全上のトラブルの発生状況等を踏まえた、当該事業年度における自社の輸送の安全の状況に関する総括的な評価

2022年度における航空事故、重大インシデント等におきまして、重大インシデントが1件発生しました。安全監視がおろそかになったことを真摯に受け止め、再発防止策の策定と実施を最重要課題として位置づけています。今後、滑走路進入時の安全監視を徹底し、十分な乗降時間を設定すること等、お客様や地上スタッフに対して余裕のある運航を実現するために弊社の遊覧飛行実施要領を改訂しました。

引き続き安全運航を最優先とした事業運営に取り組んでまいります。

(3) 安全報告書の対象事業年度の翌事業年度における全社的な安全指標、安全に関する各部門における具体的な取り組み目標等の事項

社員一人一人が安全優先意識を持ち、お客様の安全運航への信頼を高めてまいります。

「安全指標・安全目標値」

- |                |        |
|----------------|--------|
| ① コンプライアンス違反ゼロ | 0件/年   |
| ② 安全文化の醸成教育    | 4回以上/年 |
| ③ ヒューマンファクター教育 | 4回以上/年 |

以上